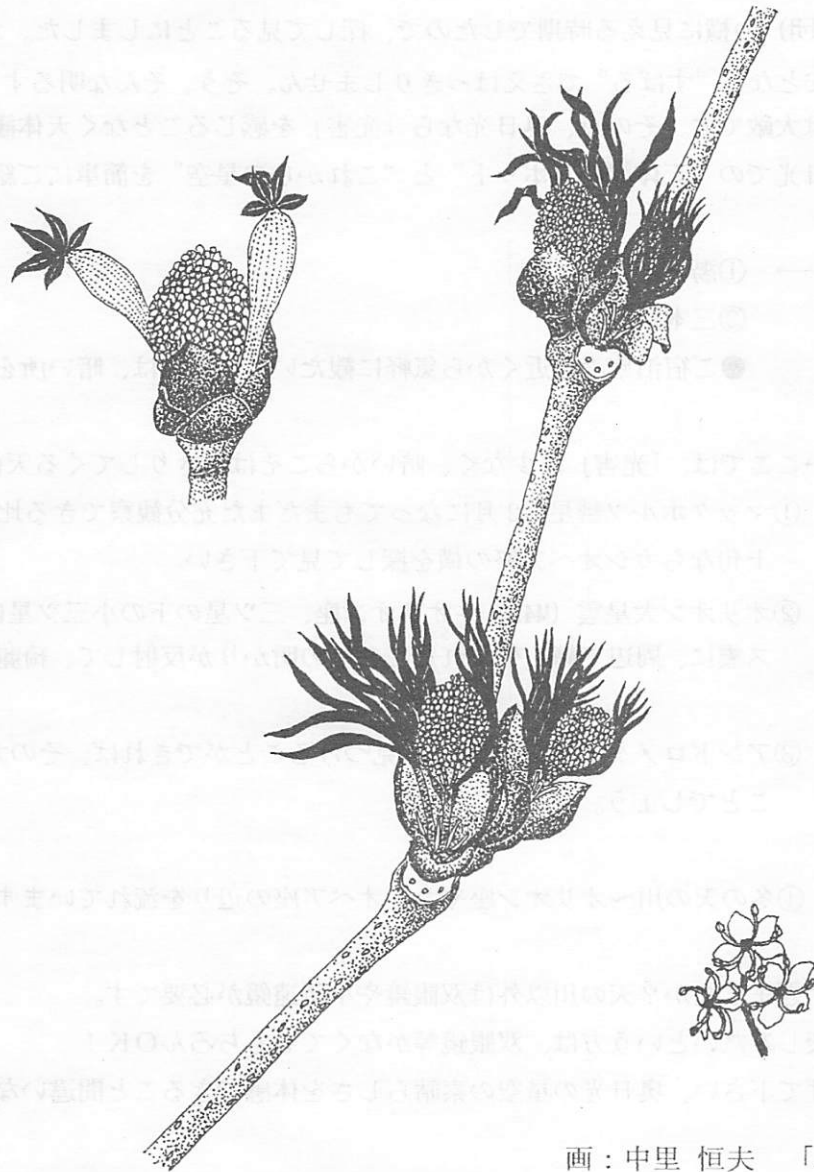


楓 通 信 . 5 5



画：中里 恒夫 「ニワトコ」

目次	2, 3... 自然情報	4... 歩道・スキー情報	5... 日光の催し	8, 9... イベント要項
	10... お知らせ・イベント報告	11... シカ班より	12... 本の紹介・その他	etc...

日光湯元ビジターセンター

奥日光の情報誌 No.55

2005. 1. 31

年6回発行・一部100円

年間購読料1000円（送料込）

年間購読のお申し込みは、氏名・住所・電話番号を明記の上、郵便振替にて自然公園財団宛に購読料をお支払いください。

（年途中からでもどうぞ!）

振替 No. 00370-3-7232

NIKKO NATIONAL PARK

環境省 日光湯元ビジターセンター

〒321-1662 栃木県日光市湯元

TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378

<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>

自然情報

奥日光天体情報

奥日光にはコンビニエンス・ストアがないのもあってか、日光市街地の“コンビニ”へ夜行くと「ずいぶん明るいなあ〜」と覚えることがよくあります。

先日、谷津干潟（習志野市）で夜空を見上げる機会がありました。ちょうど、“マックホルツ彗星”が“すばる”（プレアデス星団）の横に見える時期でしたので、探して見ることにしました。が、周辺の街灯りが一晩中煌々と輝き、目安となる“すばる”でさえはつきりしません。そう、そんな明るすぎる（？）街の灯りは、天文ファンにとっては大敵です。その点、奥日光なら「光害」を覚えることなく天体観測を楽しめます。

そこで、今回は奥日光での“天体観測スポット”と“これからの星空”を簡単にご紹介致します。

★お薦めスポット——→ ①湯ノ湖畔

②三本松駐車場

●ご宿泊施設の近くから気軽に観たいという方は、暗い所を探して下さい。

★お薦め天体——→ここでは、「光害」が少なく、暗いからこそはつきりしてくる天体を紹介します。

①マックホルツ彗星～2月になってもまだまだ充分観察できる比較的明るい彗星。2月上旬ならカシオペア座の横を探して見て下さい。

②オリオン大星雲（M42）～オリオン座、三ツ星の下の小三ツ星にある。付近にあるガス雲に、周辺で輝く生まれたての星の明かりが反射して、綺麗に観ることができる。

③アンドロメダ大星雲（M31）～見つけることができれば、その大きさにびっくりすることでしょう。

④冬の天の川～オリオン座やカシオペア座の辺りを流れています。

ちょっとマニアックすぎましたか？天の川以外は双眼鏡や小望遠鏡が必要です。

もっと気軽に星空を楽しみたいという方は、双眼鏡等がなくてももちろんOK！

暗がりを探して見上げて下さい。奥日光の星空の素晴らしさを体感できること間違いなし!!!

2004年の気温（℃）

※日光観光協会 POPAI より

期間	時間	湯元	戦場ヶ原	菖蒲ヶ浜	東照宮
3月の平均	9：00a. m.	-1.5	-1.7	-0.9	3.6
	13：00p. m.	4.5	3.2	4.1	9.2
4月の平均	9：00a. m.	4.6	6.2	6.6	11.5
	13：00p. m.	15.0	11.2	11.3	16.1

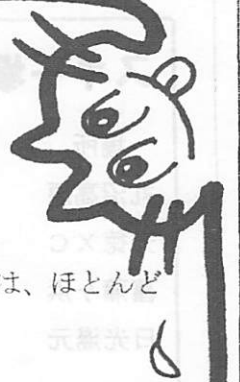
*湯元の気温は、データ不足のため、正確性に欠けます。

2005 日の出入り（宇都宮）

	3 / 1	4 / 1
出	6：12	5：27
入	17：35	18：02

※国立天文台ホームページより

奥日光冬の動物たち



奥日光にはたくさんの野生動物たちが暮らしています。(日本にいる哺乳類の8割方の種類がいるとか) その中で比較的大型なものは冬眠などをして冬を越しますが、それ以外の動物たちはどのようにしてこの厳しい冬を越えるのでしょうか？

考えたこと、ありますか？もちろん、春、夏、秋と同じような暮らし方をしていたのでは、ほとんどの動物が冬を越すことができずに死んでしまうはずです……。

無事、冬を越すために動物たちは様々な工夫をして、冬を乗り切ります！

どんな工夫があると思いますか？

例えば、ほとんどの動物に見られる換毛(夏毛⇒冬毛へ)、ネズミの仲間に多く見られる食料の貯蔵、シカの群れでの移動、大型動物の冬眠・冬ごもりなどなど……。

今、ぱっと思いつくだけでこれだけあります。

他にもまだまだあるはずです。私たちには考えられないような工夫をして、一生懸命冬を生き延びているのですね！

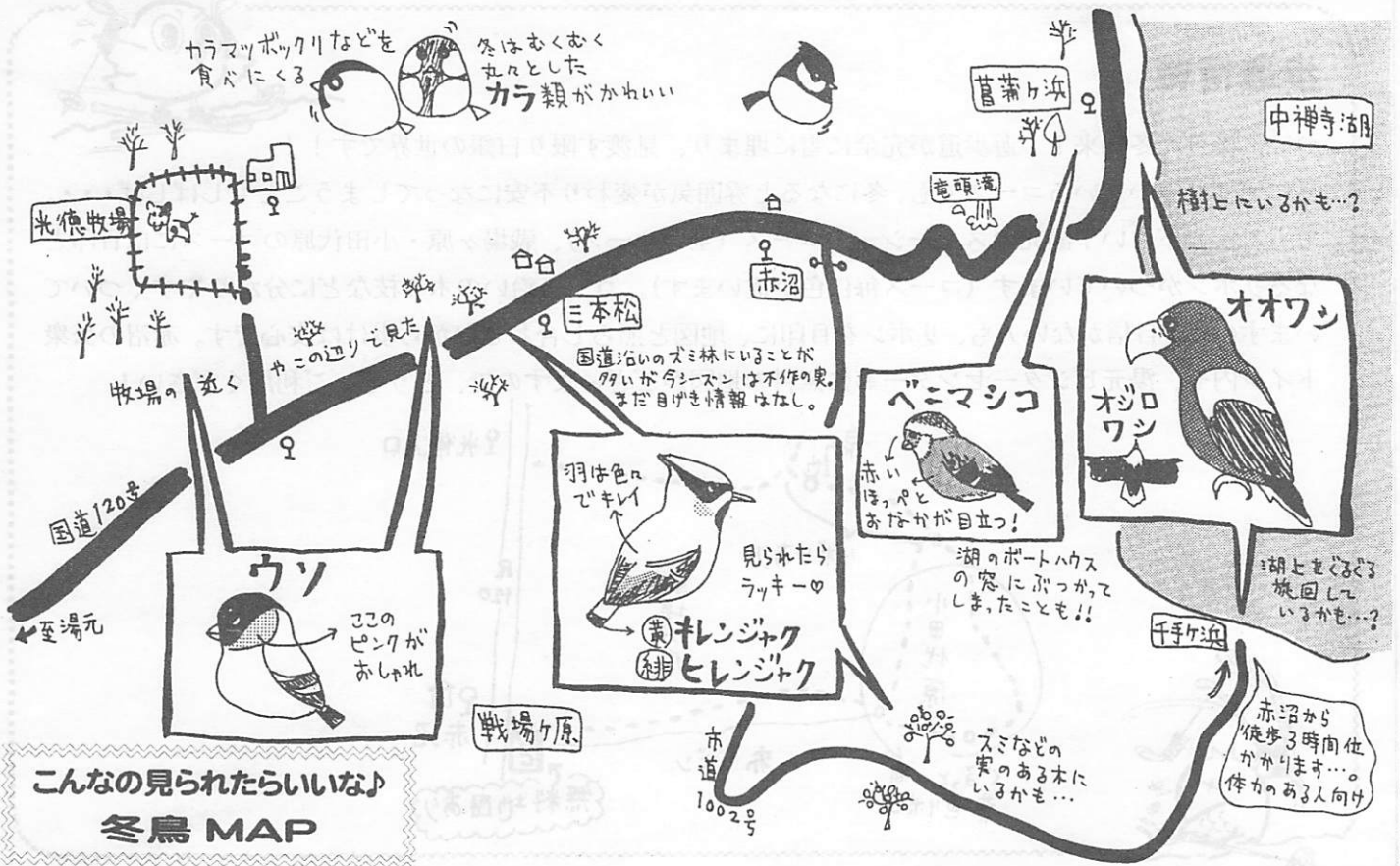
⇒そんな動物たちの足跡や痕跡を追って歩くともしかしたら、彼らに出会えるかもしれません！

《奥日光で今の時期、痕跡もしくはその姿を見られる動物 一例》

○ニホンジカ ○サル ○キツネ ○タヌキ ○テン ○ウサギ ○リス

《奥日光に生息しているが、冬ごもり等で見られない動物 一例》

●ツキノワグマ ●アナグマ ●ヤマネ



スキー場情報

※霧降高原スキー場は今期より休業となりました。

場所	期間 (予定)	問合せ先
丸沼高原	～ゴールデンウィーク明け	【丸沼高原総合案内 0278-58-2211】
光徳X C	～3月雪がなくなるまで	【日光アストリアホテル 0288-55-0585】
菫蒲ヶ浜	～3/5 (土) 頃	【日光プリンスホテル 0288-55-1111】
日光湯元	～3/31 (木)	【東武興業 日光事務所 0288-53-0900】
		【日光湯元ロッジ (シーズン中のみ) 0288-62-2532】

⇒日光湯元スキー場のお得なサービス情報はこちら！

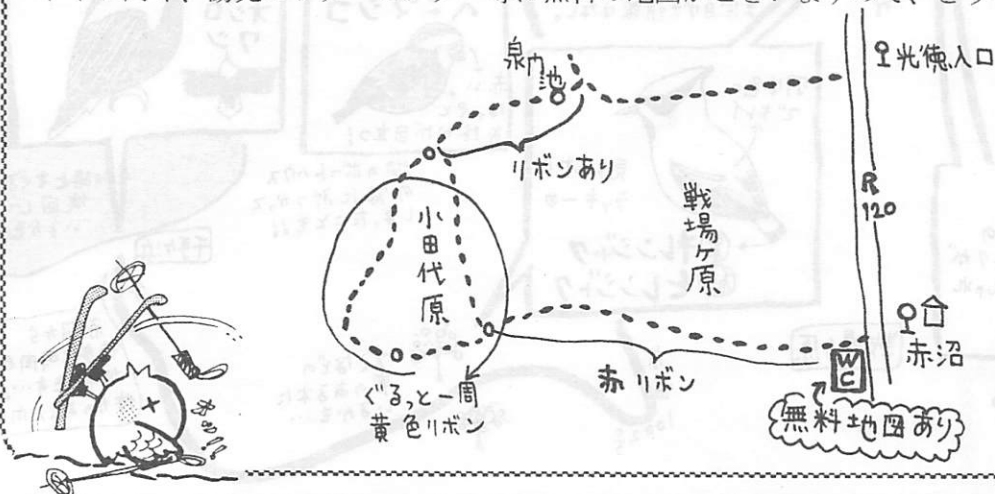
名称	期間	特典	条件等 (全て団体を除く)
ハッピーバースデー	シーズン中	・当日有効リフト券プレゼント！	・身分証明書の提示
バレンタインウィーク	2/14～20	・男性リフト1日券@500円引き ・レンタル品、スキースクール半額	・スクールは半日、一般の場合のみ割引
レディスウィーク	2/21～27	・女性リフト1日券@500円引き ・レンタル品、スキースクール半額	・スクールは半日、一般の場合のみ割引
ホワイトウィーク	3/14～21	・女性リフト1日券@500円引き ・レンタル品、スキースクール半額	・スクールは半日、一般の場合のみ割引

その他、電車＋リフト券のお得なクーポン、ホテルの宿泊券やリフト券が当たる抽選などもあります。上記の湯元ロッジ、または東武興業までお問合せ下さい。

歩道情報

ついに奥日光冬到来！！遊歩道が完全に雪に埋まり、見渡す限り白銀の世界です！！

夏に何度も歩いているコースでも、冬になると雰囲気が変わり不安になってしまうこともしばしば……。でもご安心下さい！湯元のスノーシューコース (全4コース)、戦場ヶ原・小田代原のコースには目印となるリボンがついています (コース毎に色が違います)。コース沿いの木の枝などに分かりやすくついていますので、自信がない人も、リボンを目印に、地図と照らし合わせながら歩けば安心です。赤沼の公衆トイレ内や、湯元ビジターセンター等に無料の地図がごさいますので、どうぞ、ご利用ください！



日光の催し

■節分

2 / 3 (木)

二社一寺では、豆まきや縁起物ガラまきを行います。
東照宮 (11:20～・14:20～)、輪王寺 (12:00～・14:45～)、二荒山神社 (16:00～)

■湯元温泉の催し

2月中いろいろ

※詳細は下記「湯元情報」参照

■冬のどうぶつ観察 in 足尾

2 / 26 (土)

【問：環境省 北関東地区自然保護事務所 0288-54-1076】

■神橋 渡橋神事

3 / 26 (土)

【問：日光二荒山神社・日光観光協会】

平成10年春より工事に入っていた神橋。ついに、きれいになったその姿をお披露目です！ 神事は外からの見学となります。

■開山会

4 / 1 (金)

【問：日光山輪王寺】

■強飯式

4 / 2 (土) 11:00～、14:00～

【問：日光山輪王寺】

各問合せ先 (市外局番 0288)

日光東照宮	／	54-0560
日光二荒山神社	／	54-0535
日光山輪王寺	／	54-0531
日光観光協会	／	54-2496

湯元情報

湯元温泉の冬イベント

①湯元温泉 雪灯ろう祭

2月の毎週金・土曜日 (午後7時半～) 開催！温泉街の中心にある園地で、たくさんの雪灯ろうやかまくらが幻想的な世界を創りあげます。冬の夜、温かな雪の光に包まれて、“癒しの時間”をどうぞ・・・。

②ナイトフェスティバル

2/26 (土)、雪灯ろう祭の最終日は、ちょっと特別な夜に・・・。甘酒等のサービスもありますので、ご家族、お友達などを誘って、大勢でお越し下さい！

③第4回ネイチャーウォッチングツアー

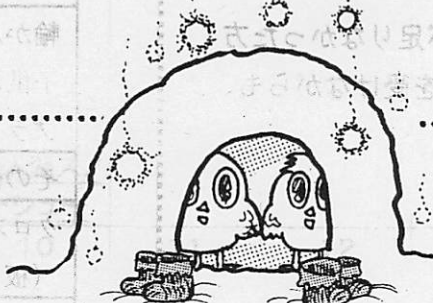
2/26 (土) 9:00～。雪上にくっきりと残る動物の足跡、寒さにじっと耐える植物・・・冬ならではの自然を楽しみながら、スノーシューハイクをしてみませんか。参加者大募集中です！

④第2回スノーシューレース

2/27 (日) 9:00～。こちらも参加者募集中！スノーシューに慣れた方におすすめです。雪の森の中を颯爽と駆け抜ける快感を味わってみませんか。豪華賞品も多数、用意しております。

【①②の問合せ先：湯元温泉旅館協同組合案内所 0288-62-2570】

【③④の申し込み、問合せ先：日光市観光商工課 0288-53-3795】





日光湯元ビジターセンター 2005年3・4月の催し



クロスカントリースキーで春を探しに・・・

～戦場ヶ原・小田代の森へ（経験者向け）～
一面の銀世界の中にも、よ～く探してみると春の気配がちらほら…。XCスキーを楽しみながら、春探しをしてみませんか。

日 時：3月6日（日）9：30～15：00

場 所：戦場ヶ原・小田代原

集 合：戦場ヶ原 三本松駐車場

参加費：1000円（小中学生800円）＋レンタル料金

人 数：20名

※申込締切日 2月27日（日）

やってみよう！スノーシュー

雪上を歩きながら、冬の自然体験。真っ白い雪の中、一体どんな感動が待ち受けているでしょう。スタッフと一緒に、あれやこれやと“いいもの”見つけてみませんか。初心者大歓迎！

日 時：3/5・12（土） 各13：00～15：30

場 所：湯元周辺

集 合：日光湯元ビジターセンター

参加費：レンタル料込み1500円（道具持参の方は800円）

人 数：各10名

※申込締切日 各実施日の一週間前

●ビジターセンター冬遊びのレンタル料金表●

レンタルの種類	半日	一日
輪かんじき		
子供用スノーシュー	300円	500円
プラスチックスノーシュー		
その他のスノーシュー	700円	1000円
クロスカントリースキーセット （板、靴、ストック）	1500円 （イベント参加者 2000円）	2300円 （イベント参加者 2000円）
ストック、スパッツ	各100円	各200円

XCスキー足サイズ 17.5cm～
身長 110cm～

刈込湖スノーシューハイキング PartⅡ

前回好評だったコースを再企画！冬に遊び足りなかった方も、是非どうぞ！暖かくなってきた日差しを受けながらも、雪を楽しんでみましょう！

日 時：4月3日（日）9：00～16：00

場 所：湯元～刈込湖

集 合：日光湯元ビジターセンター

参加費：1000円（中学生800円）＋レンタル料金

人 数：25名（中学生以上）

※申込締切日 1月8日（土）

●今号（55号）の訂正とお詫び●

催しカレンダー

「刈込湖スノーシューハイキング PartⅡ」

※申込締切日（誤）1月8日⇒（正）3月27日（日）



※2/6（日）より受付開始です。
定員になり次第締め切り。各催し共、実施日の1週間前に受付終了。その時点で最低催行人数5名に達しない場合は中止とさせていただきます。

開館時間

9：30～16：30

4月 土曜・休前日～17：30

※水曜休館



3月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 休館日	3	4	5 やってみよう スノーシュー
6 XCスキー (経験者)	7	8	9 休館日	10	11	12 やってみよう スノーシュー
13	14	15	16 休館日	17	18	19
20	21	22	23 休館日	24	25	26
27	28	29	30 休館日	31	ズラズラ...	



4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3 刈込湖ス ノーシュー	4	5	6 休館日	7	8	9
10	11	12	13 休館日	14	15	16
17	18	19	20 休館日	21	22	23
24	25	26	27 休館日	28	29	30

（財）自然公園財団 日光支部
環境省 日光湯元ビジターセンター
〒321-1662 栃木県日光市湯元
TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378
<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>



クロスカントリースキーで春を探しに・・・

～戦場ヶ原・小田代の森へ（経験者向け）～

ようやく3月！厳しかった奥日光の森にも、春の気配が…。眩しいほどの日差し。

雪も締まって、XC スキーには絶好のシーズン！さあ、貴方も一緒に春を探しに出かけませんか…。

主催：（財）自然公園財団 日光支部

日光パークボランティア活動運営協議会

日時：平成17年3月6日（日） 9：30～15：00

（9：10より受付開始）

集合場所：戦場ヶ原 三本松駐車場

募集人数：20名（小学4年生以上）

（レンタルサイズ：身長110cm以上、靴17.5cm以上）

参加費：大人1000円 / 小・中学生800円（レンタル料別途※）



スケジュール

9：10 受付開始

9：30 開会・出発

コース／三本松P～逆川橋～北戦場ヶ原～泉門池（昼食予定）～小田代原～赤沼～三本松P

15：00 閉会、解散予定

持ち物：弁当、水筒、リュック、おやつ、敷物、（持っている方はクロカンセット、スパッツ、サングラス）

服装：帽子、手袋（できれば雪のつかない素材のもの）、防寒着

*服装は濡れにくいもの（一番外はレインウェア等）が良いでしょう。歩くと暑く、休むと寒いので温度調節のできる重ね着が便利です。

申込方法：はがき、電話、FAXにて次の事項をご連絡下さい。

①お申込のイベント名 ②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤住所 ⑥電話番号（あればFAX番号）

⑦集合場所までの交通手段 ⑧この催しを何で知ったのか ⑨レンタルの要否

⑩レンタル希望の場合、身長、足のサイズ

☆催行人数は5人以上です。応募者が少ない場合は中止とさせていただきますので、ご了承下さい。

2月27日（日）に催行を判断いたします。

☆平成16年2月6日（日）より受付開始です。定員になり次第締め切らせていただきます。

その他

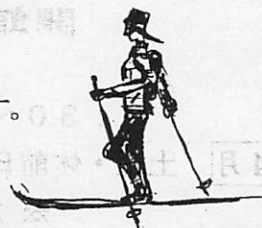
・荒天中止です。荒天が見込まれる場合は、前日に中止のご連絡をします。

・当日の状況によりスケジュールやコース等を変更する場合があります。ご了承下さい。（雪不足のために中止となることもございます。中止は決まり次第こちらからご連絡いたします。）

・予約のキャンセルをされる場合は、お早めにご連絡下さい。

・参加中の怪我などについては基本的に参加者の責任となります。

※レンタル料はスキーセット（板、靴、ストック、スパッツ）¥2000です。



刈込湖スノーシューハイク Part II

前回好評だったスノーシューによる刈込湖ハイキングを再度、企画しました。

春の息吹を感じながら、積雪期しか歩けないコースをスノーシューで歩いてみませんか。

主 催：(財) 自然公園財団 日光支部

日光パークボランティア活動運営協議会

日 時：平成17年4月3日（日） 9：00～16：00

(8:45より受付開始)

集合場所：日光湯元ビジターセンター

募集人数：25名（中学生以上）

参加費：大人 1000 円 / 中学生 800 円 (レンタル料別途※)



スケジュール

8 : 4 5 受付開始

9:00 開会 (コース説明ほか)

9 : 1 5 出 発

コース／ビジターセンター～蓼の湖～小峠～刈込湖～小峠～林道～ビジターセンター

16:00 閉会、解散予定

持 ち 物：弁当、水筒、おやつ、敷物、リュック、(持っている方はスノーシュー、スパッツ、ストック、サングラス)

服 装：帽子、手袋（できれば雪のつかない素材のもの）、防寒着、長靴等スノーシュー用の濡れにくい靴

*服装は濡れにくいもの（一番外はレインウェア等）が良いでしょう。歩くと暑く、休むと寒いので温度調節のできる重ね着が便利です。

申込方法：はがき、電話、FAXにて次の事項をご連絡下さい。

①お申込のイベント名 ②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤住所 ⑥電話番号 (あればFAX 番号)

⑦集合場所までの交通手段 ⑧この催しを何で知ったのか ⑨レンタルの可否

☆催行人数は5人以上です。応募者が少ない場合は中止とさせていただきますので、ご了承下さい。

3月27日（日）に催行を判断いたします。

☆平成16年2月6日(日)より受付開始です。定員になり次第締め切らせていただきます。

その他 ・荒天中止です。荒天が見込まれる場合は、前日に中止のご連絡をします。

・当日の状況によりスケジュールやコース等を変更する場合があります。ご了承下さい。(雪不足のために中止となることもございます。中止は決まり次第こちらからご連絡いたします。)

・予約のキャンセルをされる場合は、お早めにご連絡下さい。

・参加中の怪我などについては基本的に参加者の責任となります。

※レンタル料はスノーシュー（必要な方はスパッツ、ストック込み） ¥1000 です。



お知らせ ～奥日光・冬遊びのレンタル情報～



奥日光では、雪の世界を楽しむための道具のレンタルを行っています。以下の表の他にも、湯元スキー場近くの湯元ロッジ、休暇村、山のレストハウス、金谷ロッジでゲレンデ用のスキー用品を取り扱っております。

	XCスキーセット	スノーシュー	他	特記
湯元ビジターセンター (62-2321)	○	○	ストック・スパッツ別	スノーシューの種類豊富
休暇村(62-2421)	○	○	長靴・ウェア	
山のレストハウス (62-2535)	○	○	ウェア・小物	
アストリアホテル (55-0585)	○	○	靴	光徳で楽しむのに便利
三本松茶屋 (55-0287)	○	○	HP割引有	小田代原方面コースへの
竜胆(55-0025)	○	○		アクセスに便利

イベント報告 鳥シリーズ 第4弾「はじめよう!!カモカラ!!!」 西年記念スペシャル ビギナー向け 新春バード・ウォッチング

1月15日(土) 参加者数 3名(残念!!)

この日は「全国で大雪!」の予報が出たため、どうなることかと心配しましたが、「降雪時でも鳥見は楽しい!!」をテーマに決行しました。午前中は湯元で“カラ”探し。すぐに出遭えました!!カラの混群です。出発前にMDで予習した鳴き声も確認。降る雪のことはすっかり忘れ、皆、夢中で観察。午後は湯ノ湖畔のレストハウス(暖房入り)より、ぬくぬくの“カモ見”です。まず、スタッフお手製のイラスト「カモ解説」で湯ノ湖のカモを頭に入れ・「1羽をじっくり10分間観察」では、普段は気付かないカモの仕草や行動を発見!・ぬりえ「マガモの色はこんなカモ?」では記憶の曖昧さを知り・最後は「今日見た鳥クイズ」で振り返りと腕試し。皆さん全問正解で見事卒業!!そして、卒業生には紙芝居「野生のマーくん」で、湯ノ湖で起きているマガモの餌付け問題を知ってもらいました。どうでした?じっくり見る“楽しみ”や“発見”を分かっていただけでしたか?

切込刈込湖スノーシューハイキング

1月23日(日) 参加者数 23名

曇り空ながら風のない絶好のコンディションの中、ハイキングは始まりました。泉源を出発すると、早速心臓破りの急登が行く手を阻みます。そして第一のチェックポイント「蓼ノ湖」へ到着。なんと、ここでは若いオスジカに出遭いました。この後は、またも急登・小峠越え!!!しかし、前日の下見でスタッフが踏み跡をつけておいたので、無理なく進むことができました。第二チェックポイント小峠着。そして、ドビン沢の広場で昼食。ここ数日の大雪で歩行困難な箇所が続くため、当初の目的地である湖までは行けないかとも思われましたが、急遽予定を変更して、思い切って刈込湖を目指すことにしました。しかし、ここからはラッセルです。体力自慢の参加者が交代交代で道を切り開きます。連携プレーは素晴らしい!!その甲斐あってなんと30分で念願の「刈込湖」へと辿り着いたのです。もちろん、全面結氷した湖が、ここまでの苦勞を吹き飛ばしてくれたのは言うまでもありません!!

環境省より ～国立公園管理作業 ボランティア大募集!!～

日光国立公園の湿原をシカの食害から守る作業に協力して下さる方を募集します。

雪原内での体力勝負の作業で、若い力を求めています。国立公園内で仕事を行う関係機関から、現場の生の声をお伝えする場も用意して、将来を担う皆様をお待ちしております。

開催日 平成17年3月22日(火) 10:30～24日(木) 14:00

対象 18歳以上の方

内容 ○作業 シカ侵入防止柵周辺の除雪
○レクチャー・奥日光のシカを巡る各機関のプロジェクト
○ワークショップ

参加費 12,000円(2泊7食温泉付き。保険料込み。地元の方々からご協力を頂いています。)

お申込み方法

参加希望の方は、「参加申込書」に掲載された各事項を、下記申込先までご連絡下さい。

2月28日(月) 17:00までの期間内必着とし、定員になり次第締め切らせていただきます。

問合せ・申込先

(有)自然計画 〒321-1436 栃木県日光市久次良町66

FAX 0288-50-3636 e-mail info@nnp.jp TEL 0288-50-3635

申込み、問合せは、郵便、FAX又はe-mailにてお願いします。

主催 環境省自然環境局北関東地区自然保護事務所

(〒321-1434 栃木県日光市本町9-5 TEL0288-54-1076 FAX0288-53-4154)

協力 日光森林管理署 栃木県林務部自然環境課 栃木県今市林務事務所 日光市農林課 財団法人
自然公園財団日光支部 (株)日光自然博物館 日光パークボランティア
湯の家旅館 赤沼茶屋

シカ班より ～冬期シカ追突注意重点区間!!～

春から秋にかけて奥日光で多く見られたシカも、雪が降る冬期ではめっきり姿を見せなくなります。その理由は、冬になるとシカにとって好物のササが雪に埋もれ採れなくなってしまうため、雪の少ない足尾町の方で冬を過ごすために移動してしまうからです。そして春、雪が溶けて餌が採れるようになれば再び奥日光へ戻ってきます。毎年、この繰り返しをしています。

しかし、雪深い奥日光でも積雪が少ない場所もあります。そのような場所では雪を掘り返してササを食べています。

私達が把握している場所の一つが国道120号線の「光徳入口バス停～湯元分岐」の山側斜面です。

毎年、この辺りでは多くのシカが春を待ちわびながら集まっています。そんなシカ達が道路に飛び出して来ることがよくあります。

この3年間の1～3月で私達が確認しているだけで、7頭のシカが奥日光(竜頭上～湯元の範囲)で交通事故のために命を落としています。その全てがこの区間での事故です。貴重な野生動物の命がそのように失われるのはとても悲しいことです。

追突した車は走り去ってしまい、その被害の程は分かりませんが、体重60kg以上のシカが衝突するので、すから大きな被害になることは間違いなくと思います。

以上の内容はあくまでも参考として下さい。野生動物の行動を全て把握することは出来ませんので、他の場所での飛び出しも十分に考えられます。

奥日光にお車でお越しの際は、動物の飛び出し、そして路面の凍結に充分気を付けてお越し下さい。

日光パークボランティアより ～スノーシューを履いて冬芽や動物の足跡を探そう～

日光パークボランティアの創立20周年を記念して、植物も動物もたっぷり味わえる、冬の自然満喫の催しを開催いたします！参加希望の方は2月24日までに電話かFAXで下記までお申込み下さい。

日時：平成17年3月6日（日）9：40～15：00

コース：三本松～泉門池～小田代原～赤沼（当日の状況等により、一部変更する場合もございます）

対象：中学生以上（中学生は保護者同伴）

人数：15名

【問合せ・申込先：環境省 北関東地区自然保護事務所 TEL0288-54-1076 FAX0288-53-4154】



表紙の話

今回で最後の植物画の表紙。春先に見られる、ニワトコの冬芽の展開です。冬芽の中にぎゅうぎゅうに詰まっていた、たくさん花と葉が、じわじわと（でも、意外とあっという間に！）その姿をあらわにしていけます。完全に花と葉が開ききるまで、その不思議な姿は小さいながらも存在感のあるものです・・・。

．．本の紹介．．

「野生動物観察辞典」

東京堂出版／今泉忠明著／税別¥2900-

冬に最適な本をご紹介します。アニマルトラッキングに出掛ける前に読んでおきたい1冊です！

動物には興味があるけど・・・「良い本が無い」「難しい本ばかり」と感じている人にもお勧めです。

内容は大きく分けて3つ

●フィールドに出た時に役立つ知識

フィールドには楽しみがいっぱいありますが、町中には無い危険もたくさんあります。そんな危険の紹介や自然界の仕組みなどを季節毎に紹介しています。

●観察に役に立つ動物学

動物学と聞くとなんだかものすごく難しそうですが、そんなことは全く有りません。動物の分布、その動物の食べ物、行動などを分かりやすく説明しています。ここを読めば動物との出遭う確立もグッと上がりそうです・・・。

●動物の痕跡

最後は、種類毎に、動物の特徴、その足跡を分かりやすく載せていて、足跡図鑑のようになっています。

1冊で、3冊分おいしいこの本、本屋さんで見かけたら是非手にとって見て下さい！！あなたも動物博士になれるかもしれません！！

前号の訂正とお詫び

●P.7「林間独坐」日光国立公園指定日

[誤]12月9日 ⇒ [正]12月4日

●折り込み「楓読者限定」庵滝氷瀑探検

●切込刈込湖スノーシューハイキング

●親子で冬の森探検！！

[誤]平成16年 ⇒ [正]平成17年

●催しカレンダー

1月31日欄、休館日が抜けていました



ビクターセンターへの寄付 ありがとうございます！

前田 節子さま：文具たくさん

横川 信由さま：イベント写真

高橋 光さま：ゆずたくさん

次号は

3月中旬

発行予定です

編集後記

今年の冬は雪が遅いな～、暖かいな～、なんて言い続けていたら、いつの間にやら例年並の雪景色に・・・。
何度かの“どか雪”があったせいです。一晩で1m近く積もった日は、近來まれに見る大雪だと、大騒ぎになったこともありました。かいてもかいても深く積もっていく雪は、さすがに「怖い」と感じます・・・。